

2025年12月期第3四半期決算概要

2025年11月10日

東洋炭素株式会社



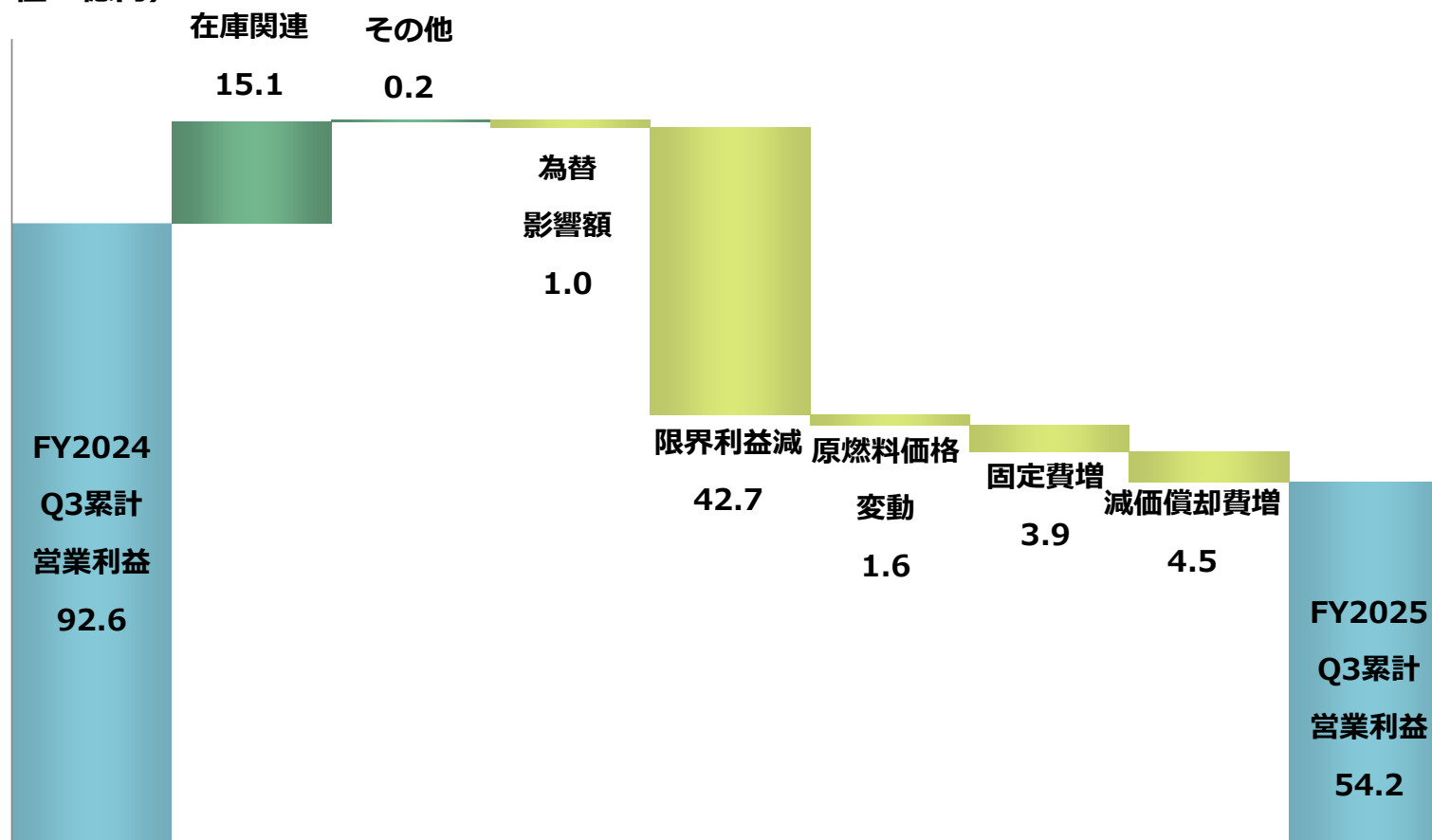
FY2025 Q3決算概要

FY2025 Q3業績

(単位：百万円)	FY2024		FY2025		
	FY Actual	Q3 Actual	FY Forecast	Q3 Actual	YoY Change (Q3)
売上高	53,093	39,062	48,000	34,095	▲ 4,967 / ▲ 12.7 %
営業利益	12,238	9,266	7,500	5,420	▲ 3,845 / ▲ 41.5 %
(売上高営業利益率)	23.1%	23.7%	15.6%	15.9%	
経常利益	13,480	9,737	7,000	6,014	▲ 3,722 / ▲ 38.2 %
(売上高経常利益率)	25.4%	24.9%	14.6%	17.6%	
親会社株主に帰属する 当期（四半期） 純利益	9,960	7,189	5,000	4,531	▲ 2,657 / ▲ 37.0 %
1株当たり 当期（四半期） 純利益	474円95銭	342円80銭	238円41銭	216円06銭	
ROE	11.2%		5.3%		
為替レート	151.6円/\$ 163.9円/€ 21.0円/人民幣元	151.3円/\$ 164.4円/€ 21.0円/人民幣元	145円/\$ 154円/€ 19.5円/人民幣元	148.2円/\$ 165.5円/€ 20.5円/人民幣元	

✓ 限界利益減（数量・製品構成）と減価償却費等の固定費増で前年同期比▲41.5%

（単位：億円）



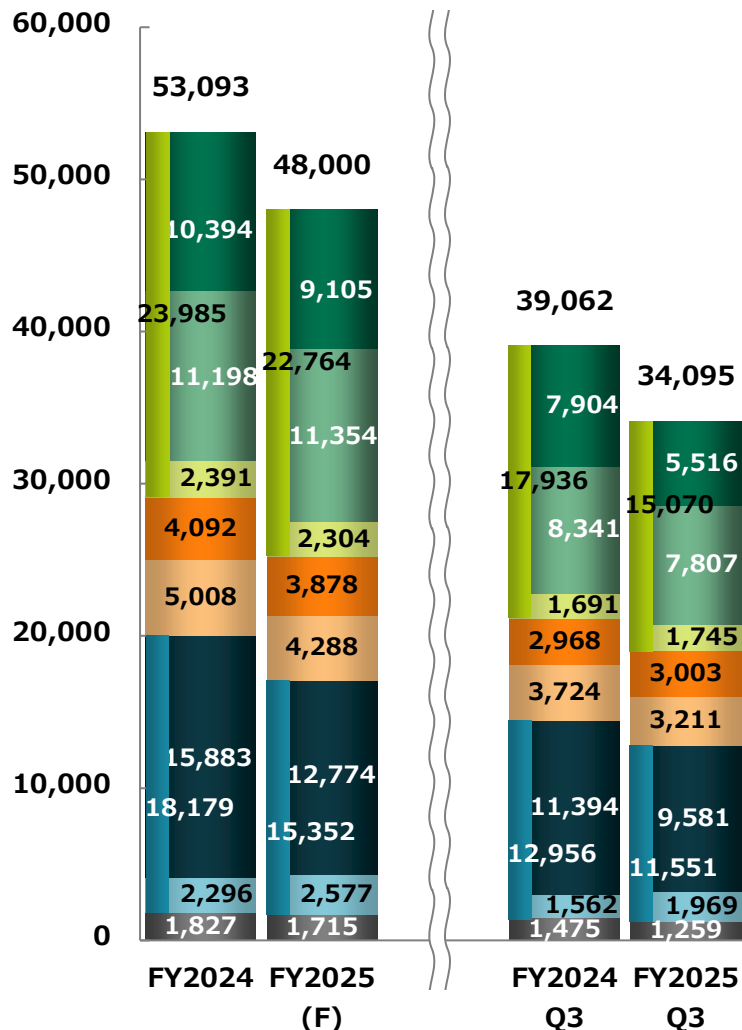
製品・分野別売上高

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024						FY2025						
	Q1	Q2	Q3	Total	Q4	FY Total	Q1	Q2	Q3	Total	YoY	FY Total (F)	YoY
特殊黒鉛製品	5,899	6,284	5,752	17,936	6,048	23,985	5,215	4,988	4,866	15,070	▲16.0%	22,764	▲5.1%
エレクトロニクス分野	2,735	2,905	2,263	7,904	2,490	10,394	2,031	1,876	1,607	5,516	▲30.2%	9,105	▲12.4%
一般産業分野	2,625	2,775	2,940	8,341	2,857	11,198	2,592	2,513	2,701	7,807	▲6.4%	11,354	+1.4%
その他	538	604	548	1,691	700	2,391	590	597	557	1,745	+3.2%	2,304	▲3.6%
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	865	1,089	1,013	2,968	1,123	4,092	973	1,013	1,016	3,003	+1.2%	3,878	▲5.2%
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,199	1,256	1,268	3,724	1,283	5,008	1,063	1,015	1,132	3,211	▲13.8%	4,288	▲14.4%
複合材その他製品	4,119	4,403	4,433	12,956	5,222	18,179	3,831	4,078	3,640	11,551	▲10.9%	15,352	▲15.6%
主要3製品	3,607	3,920	3,866	11,394	4,488	15,883	3,208	3,387	2,985	9,581	▲15.9%	12,774	▲19.6%
その他製品	512	483	567	1,562	733	2,296	622	691	655	1,969	+26.0%	2,577	+12.2%
商品	488	676	310	1,475	352	1,827	391	409	458	1,259	▲14.6%	1,715	▲6.1%
合計	12,573	13,710	12,778	39,062	14,030	53,093	11,475	11,504	11,114	34,095	▲12.7%	48,000	▲9.6%

製品・用途別売上高 Q3概況

増減率；前年同期比

(単位：百万円)



■ 特殊黒鉛製品

▲16.0%

□ エレクトロニクス分野

▲30.2%

- ・単結晶シリコン製造用は、ウエハー在庫の調整を受け大幅減。
- ・化合物半導体製造用は、EVの需要鈍化等を受けたSiC半導体の市場調整により大幅減。

□ 一般産業分野

▲6.4%

- ・冶金用（連続鋳造用・工業炉用等）は堅調も、放電加工電極が減少し前年同期比減。

■ 一般カーボン製品

▲7.2%

□ 機械用カーボン分野

+1.2%

- ・軸受やパンタグラフ用すり板が堅調で、前年同期並み。

□ 電気用カーボン分野

▲13.8%

- ・家電・電動工具向け小型モーター用等の減少により前年同期比減。

■ 複合材その他製品

▲10.9%

□ 主要3製品

▲15.9%

- ・SiCコーティング黒鉛製品は、Si半導体用途が大幅に増加した一方、SiC半導体用途の減少著しく前年同期比減。
- ・C/Cコンポジット製品は、工業炉用が減少し前年同期比減。
- ・黒鉛シート製品は、自動車用・半導体用・冶金用は堅調も、特殊用途の減少により前年同期比減。

受注概要

- 受注先 X Energy Reactor Company, LLC. (X-energy)
 - 受注内容 高温ガス炉「Xe-100※¹」用黒鉛製炉心構造材等4基分
(等方性黒鉛材IG-110)
 - 受注金額 50～60億円程度(予定) (145円/US\$換算)
 - 納品時期 2028年(予定)
 - 売上計上時期 2027～2028年(予定)
- ▶ Dow Inc. の化学プラント(米・テキサス州)に設置※²のXe-100用黒鉛製品4基分の受注が決定
本プロジェクトは、北米の産業施設向けで初の先進原子炉として米国エネルギー省の「先進原子炉実証プログラム」により支援されている

今後の見通し

- ▶ 上記案件に続き、X-energyがAmazonと進めるプロジェクト※³におけるEnergy Northwest(米・公営電力事業者)向け「Xe-100」4基分の黒鉛製炉心構造材等の供給について、X-energyと前受金契約を締結

※¹ X-energyが開発を進める高温ガス炉「Xe-100」は、モジュール式で安全な設計を採用しており、他の小型モジュール式原子炉(SMR)や従来の原子力システムと比較して安全性向上、コスト削減、建設期間の短縮を実現 <https://x-energy.com/reactors/xen-100>

※² <https://x-energy.com/seadrift> ※³ <https://www.aboutamazon.com/news/sustainability/amazon-smr-nuclear-energy>



ご参考

単位:億円

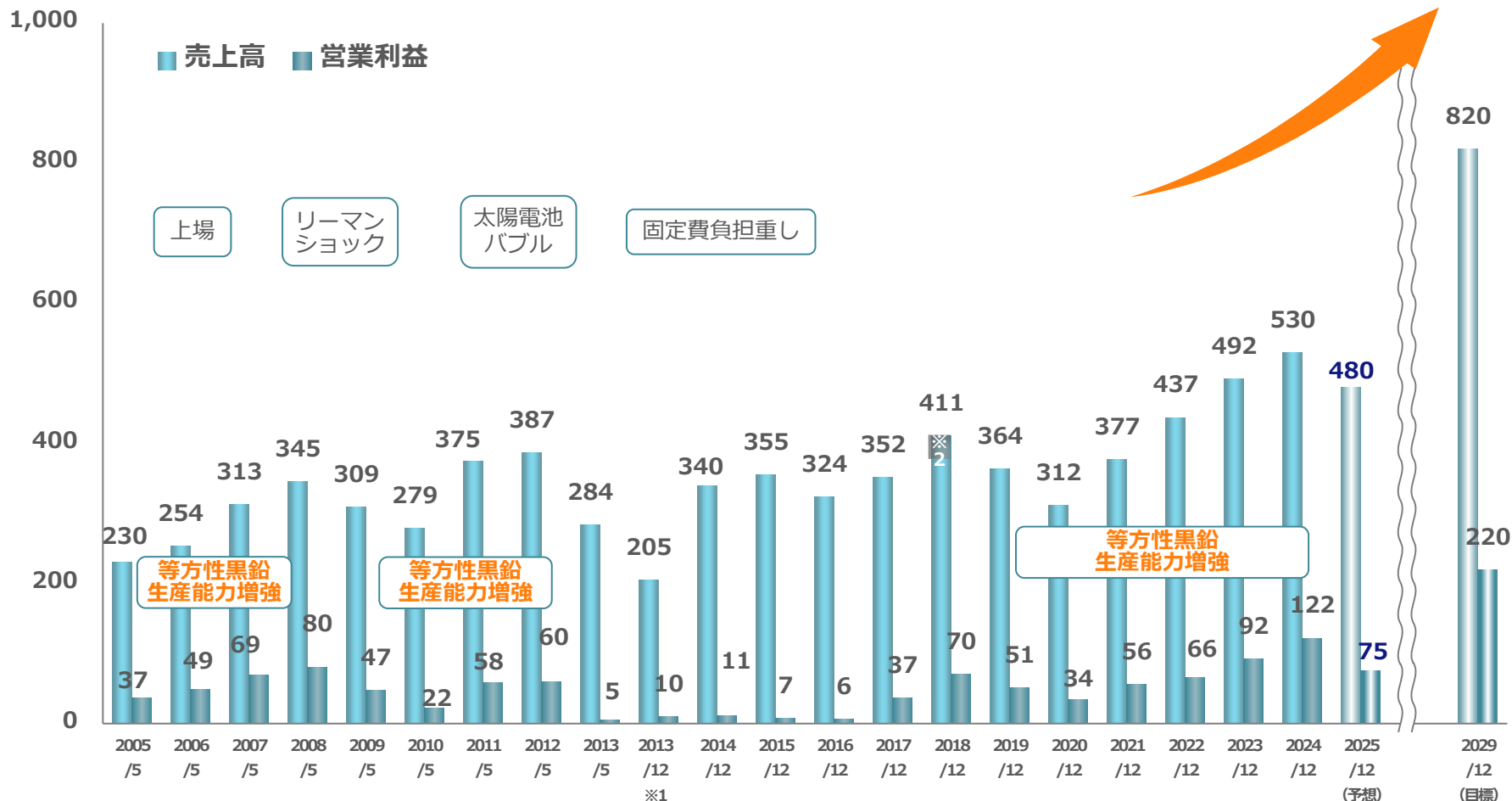
市場成長期
牽引用途次々出現

転換期～成熟期
各社増設 需給バランス変調

構造改革
経営体質強化

中期経営計画
2018年～

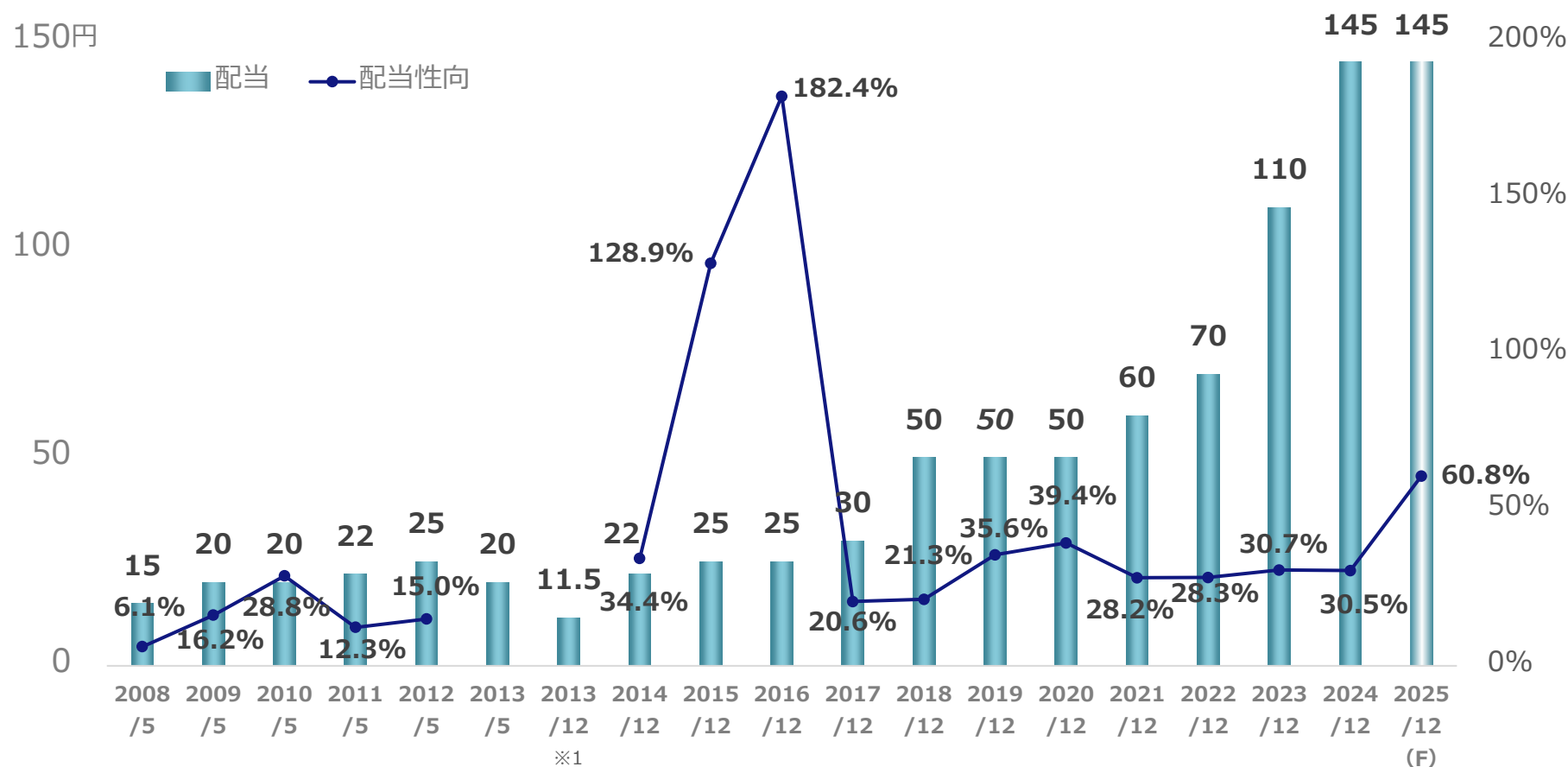
中期経営計画
2025～2029年



※1 FY2013/12より決算期を5月31日から12月31日に変更いたしました。このため、同期は7ヶ月の変則決算となります。

※2 FY2018/12の売上高には、中国高温ガス炉（HTR-PM）向けの売上高32億円が含まれております。

■ 継続的な利益成長を背景に、成長に向けた設備投資とのバランスを取りつつ 配当性向30%以上の安定的な株主還元を実施



※1 FY2013/12より決算期を5月31日から12月31日に変更いたしました。このため同期は7ヶ月（一部子会社は9か月）の変則決算となっております。

※2 FY2013/5およびFY2013/12は当期純利益がマイナスであったため、連結配当性向については記載しておりません。

Si（シリコン）半導体の製造工程



単結晶シリコン製造装置部材



特殊/エレキ

るつぼ・ヒーター・各種治具

複合材/CC

るつぼ

複合材/シート

保護材

SiC結晶製造装置部材



特殊/エレキ

炉内部材

エピタキシャル成長装置部材



複合材/SiC

サセプター

結晶成長
(SiCインゴット製造)

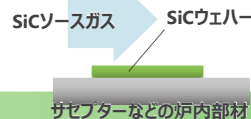
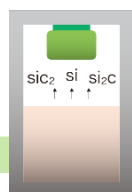
ウエハー
作製

エピタキシャル
成長

ダイシング

モジュール化

アプリケーション



SiC 半導体の製造工程

2022年12月9日 半導体の製造に貢献する東洋炭素製品（スモールミーティング資料）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/announcement/84527/00.pdf>

2025年2月21日 中期経営計画（2025-2029年）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2571837/00.pdf>

2025年8月21日 2025年12月期第2四半期決算説明資料

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2678937/00.pdf>

2025年9月26日 統合報告書2025

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/announcement/114424/00.pdf>

2025年10月2日 JAEAと原子力分野の黒鉛材料に関する国際会議「INGSM-26」を開催

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/announcement1/114597/00.pdf>

2025年11月7日 2024年12月期第3四半期決算短信

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2710437/00.pdf>

2025年11月7日 連結子会社による高温ガス炉向け黒鉛製品の受注に関するお知らせ

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2710475/00.pdf>



(注) 本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。

＜お問合せ先＞

東洋炭素株式会社 広報・IR担当

TEL : 050-3097-4950(代)

E-mail : ir@toyotanso.co.jp